

正門封鎖弾劾!!!



学祭規制
⇒いらない!
学内規制
⇒いらない!
不当処分
⇒とめよう!



門前で訴える武田君(国文3年)

10/19昼休み 法大生の力で キャンパス実力解放!

すべての法大生に訴えます! 法大当局による正門封鎖に怒りを爆発させ、キャンパスを学生の手に取り戻そう!
10・19法大デモを大爆発させよう!

正門開けろ! 弾圧職員出ていけ!

学祭規制と処分策動への怒りに追いつめられた法大当局は、ついに正門封鎖の暴挙に手を染めました。学生に対して何の説明もありません。とことんなめきっている!

この正門封鎖こそ、学生への「見るな、聞くな、考えるな」という恫喝であり、法大当局の学生支配の象徴です。

学祭規制や処分策動に抗議する文化連盟の学生を排除し、「学祭規制や処分に声をあげるな」、「大学の決定に黙って従え」ということであり、何より法大生に、10・19法大デモに合流させないための「封鎖」なのです。学生を暴力的に抑えつけないと成り立たない大学とは一体なのか!

10・19法大デモは、法大当局による正門封鎖をぶち破り、弾圧職員を追放し、キャンパスを解放する闘いです。

学生が団結すれば、学祭規制も処分も必ず粉碎できる!
文化連盟とともに声をあげよう!



「なぜピラマキ排除なのか! 暴力職員やガードマンのどこに正当性があるのか!」- 連日の鋭い追及に、動員された教授たちはがっくりうなだれるかビデオで盗撮するのみ。こんなのは「大学」でも「教育」でもない!!



全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 03-3651-4861 <http://www.zengakuren.jp/> mail_cn001@zengakuren.jp

キャンパスの主人公は学生だ！

法大当局は学祭規制反対の先頭で闘う武田君への処分を狙っています。学祭規制を貫徹するための処分であり、処分によって成り立つ学祭規制など絶対に間違っている！

そもそも、多くの法大生が反対している学祭規制を強行し、闘う学生を処分するような大学のあり方とは一体何なのでしょう？ 学生を「ルール」で分断し、いがみ合わせてきた法大当局こそが全法大生の敵なのです。

法大当局は、昼休み集会での武田君の追及に何一つ答えられないあげく、法大生に抗議の声を聞かせないために正門を封鎖しました。そして、この6年半で118人の学生を警察に売り渡し、12人の学生が処分を受けてきました。私たちはこういう腐りきった大学のあり方を変えようと訴えてきました。学生にはその力があります。

10・19法大デモは、学生を暴力的に黙らせることで成り立つ大学のあり方に怒りを爆発させて、法大当局の支配を根本からひっくり返す闘いです。

文化連盟とともに10・19法大デモへ！

昼休みに正門前・キャンパス中央に集まろう！

昼休みは連日法大当局との大バトルになっています！弾圧職員のピラマキ・演説妨害をはね返し、武田君を先頭に徹底追及行動を行っています。「正門をあける！」、「規制を撤回しろ！」の声をさらに大きくあげていこう！

10・19法大デモ×官邸前行動に参加しよう！

10・19法大デモの主人公は法大生です。この日は全国からも多くの学生が法大に駆けつけ、その後首相官邸前の反原発デモに合流します！法大生の大隊列で迎えよう！

全世界の労働者と連帯し11・4日比谷野音へ！

世界は革命情勢です！全世界で労働者・学生が「生きさせろ！」の闘いに立ちあがっています。11・4全国労働者総決起集会に集まろう！



7月29日 国会議事堂前

「戦争と大失業」に全世界で
ストライキ&デモの嵐

9月29日 スペイン・ゼネスト



9月10日 シカゴ教育労働者のスト決起

学祭規制撤回！ 処分阻止！ 一人の仲間も見捨てない！

10/19 法大キャンパス大集会&デモ

<主催> 文化連盟、全学連 法政大学市ヶ谷キャンパス正門前集合 12時40分～

10/13 さようなら原発集会

10月13日(土) 日比谷野外音楽堂

13時半：オープニングコンサート

14時：集会開始 15時：パレード出発

【主催】「さようなら原発」1000万署名市民の会

11/4 全国労働者総決起集会

新自由主義と闘う労働組合を甦らせよう！

解雇撤回！ 外注化阻止・非正規職撤廃！

11月4日(日)正午 日比谷野外音楽堂

【呼びかけ】国鉄千葉動力車労働組合など4団体